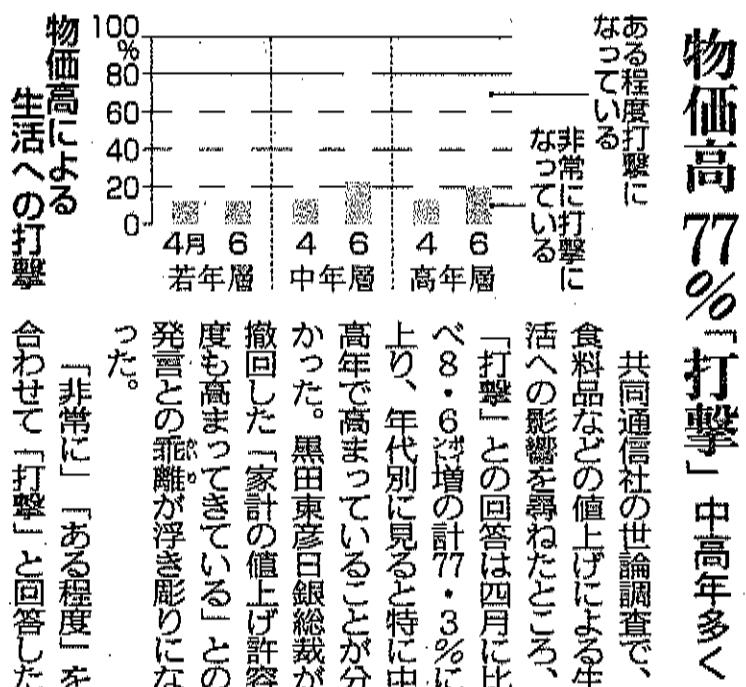


6/14 妙祐



共同通信社の世論調査で、
食料品などの値上げによる生
活への影響を尋ねたところ、「
打撃」との回答は4月に比
べ8・6ポイント増の計77・3%に
上り、年代別に見ると特に中
高年で高まっていることが分
かった。黒田東彦日銀総裁が
撤回した「家計の値上げ許容
度も高まつてきている」との
発言との乖離が浮き彫りにな
った。

「非常に」「ある程度」を
含めて「打撃」と回答した
57・6%だった。

人は中年層（四十一～五十五代）
が四月に比べ13・2ポイント増の83
・4%と最も高かった。高年
層（六十代以上）は7・3点
増の77・9%。若年層（三十
代以下）は4・7ポイント増の68・
6%だった。「非常に打撃」
と回答した人は、中年層で9
・5%、高年層で7・0%が増
加した。

物価高に対する岸田文雄首
相の対応について「評価しない」と
した人の割合も中年層
が69・8%と最も高かった。
若年層は67・4%、高年層は
57・6%だった。